

協定留学近況報告書

記入日	2022年 11月 1日
留学先大学	リール・カトリック大学
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している（以下に学部等名を記入） ※学部等名（日本語）：経営、経済学部，人文学部（現地言語での名称）： FGES, FLSH <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他：
留学期間	2022年8月－2023年5月
明治大学での所属	政治経済学部 経済学科
学年（出発時本学での学年）	学部 3年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

フランスに行くことは最初から決めていたので、まず大学を決めるために、候補となる全ての大学のHPへ飛び、HPの見やすさ、英語対応の程度、留学生へ与えられている情報量、英語開講科目等について調べた。また、明治大学が公開している留学報告書にも全て目を通し、キャンパスの様子や留学生活についての知識を得た。他にもキャンパスフランスや大使館等の情報も参考にした。

しておいてよかったこととしては、とにかくネット上で他大学の留学報告書やブロガーの記事を含め、様々な筋から得られる情報に目を通すことだ。人によって留学生活で感じることは異なるし、ホームページだけでは判断しきれないことも多いので、より多くの人々の体験談を参考にするといいと思う。また、準備不足だったこととしては、フランス語の語学力である。渡仏直前に仏検準2級を取得したが、その程度では日常会話どころかレストランでの注文等も難しいことが多い。なので、仏検2級もしくはdelf B1程度の語学力にまで伸ばしておけばよかったと感じている。英語に関しても、スピーキングの練習をもっとしておくべきだった。

II-1. 留学のための渡航前手続き（留学ビザ） ※詳細に記入して下さい

ビザの種類：長期学生ビザ	申請先：在日フランス大使館
ビザ取得所要日数：約1週間 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用:50ユーロ(約7000円)、EEF登録料(15600円)

ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？

- ・パスポート
- ・長期ビザ申請書（顔写真付）：大使館のサイトからダウンロード、必要事項を記入すると入力済みの書類がダウンロード可能
- ・Etudes en France 登録証明書：キャンパスフランスのサイトでの登録が必須、登録料15600円の支払い
- ・入学許可書
- ・銀行口座残高証明書：申請日の1ヶ月以内に発行されたもので、1ヶ月あたり最低615ユーロが必要
- ・寮等の住居証明書
- ・レターパック赤
- ・現金 50ユーロ

具体的な申し込み手順を教えてください。

大使館のサイト上で予約、もしくは6月～8月の間は毎週水曜日に交換留学生のみ予約不要でビザ申請が可能。（予約の場合は基本的に1ヶ月以上先しか空いていない）

自分はミスを連発し書類を揃えるのに時間がかかってしまったため、7月半ばの水曜日に予約なしで申請を行った。

ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？					
ビザ取得に関して困った点・注意点					
<p>水曜日は予約なしで申請できるので便利ではあるが、窓口が3つしかないのもすごく並ぶ。10:20 受付開始とサイト上に記載されていたため 10:10 分ごろに大使館に到着すると既に長蛇の列で、結局申請が終わったのは 13:30 頃だった。申請自体は 10 分ほどで終わる。ここでの支払いは現金のみなので、なるべくお釣りを出さないように現金を持参するのが良い。</p> <p>早めに書類を揃えて予約して申請に行くのが 1 番良いとは思いますが、予約なしで水曜日に行く際は受付開始時間よりも早めに大使館に着いておくのが良い。</p>					
II-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）					
その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送など）					
<p>現金に関しては、出発直前に空港で調達した。また事前に海外送金手数料の安い楽天銀行の口座を開設した。荷物運送に関しては、現地で着いたタイミングくらいで受け取れるように、出発前に主に冬物の荷物を送った。ただ、日本とは比べ物にならないほどフランスの郵便事情は劣悪で、受け取るまでがかなり大変だったのと届かないこともザラにあるみたいなのであまりお勧めはしない。</p>					
III. 現地到着後のなぐれ					
1.到着時の様子					
利用航空会社	JAL				
航空券手配方法	agoda ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入して下さい。				
大学最寄空港名	CDG	現地到着時刻	16:10		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> 電車)	<input checked="" type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	約 1 時間半				
空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等					
<p>寮の鍵を受け取るオフィスが平日 9:00~12:30、14:00~15:30 しか空いておらず、またオリエンテーション開始 1 週間前まで夏季休暇で閉まっていたので、開室日程をよく確認してからフライトを予約した方が良い。</p> <p>自分は、日曜夕方にフランスに到着する便を選択し、空港付近のホテルで 1 泊してから、翌日リールに向かった。</p> <p>CDG からリールまでは TGV で乗り換えなしで約 1 時間で到着する。リールの駅に到着してから大学までは徒歩で 30 分弱かかり、さらに道が石畳で自分 1 人で大きなスーツケースを持って移動するのはかなり厳しいと思うので、躊躇せずタクシーを利用するのが便利だと思う。（電車とバスも利用可能だが慣れないと少し難しいと思われる）</p>					
大学到着日	8 月 23 日 11 時頃				



寮のウェルカムパーティー

2.住居について		
到着後すぐに住居 入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方： 月 日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他（ ）	
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他（ ）	
住居の申込み手順	大学からメールで送られてくる Welcome kits の中に寮の申請に関する情報が掲載されている。寮のサイトに飛んだ後、自分が希望する寮を第五希望まで選択する。その後メールで自分の寮が決定され、マイページのようなものが開設されるので、そのページ上で必要書類をアップロードする。	
住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？		
渡航前に見つかった。 トラブルではないが、寮が決定される時、希望した全ての寮が既に埋まっているため他の希望を送って下さいといった内容のメールが最初に来たが、その 2 日後に第一希望の寮に決まったというメールが来た。他の希望者がキャンセルしたことによる繰り上げで入寮できたと思われるが、条件の良い寮はすぐに埋まってしまうようなので、入学許可書が届いたらすぐに申請を行うのが良い。		
3.留学先でのオリエンテーションについて		
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった	
日程	FGES：8/29,30,31 FLSH：8/31,9/1,2	
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加	
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料（金額： ）	
内容と様子は？	大学に関する説明、授業の選び方、成績の付け方等（FGES ではミニゲームを行った） 各学部の International office の方々が英語で説明してくださる	
留学生用特別ガイド ス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった	
授業開始日	9月5日から	



FGES オリエンテーション

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？

在留届の提出とビザ有効化の手続きが必須。どちらもオンライン上でできるがここでもお金がかかる。(ビザの有効化に 50€)

2. その他現地でした手続きは？(健康診断、予防接種等) いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

・セキュリテ・ソシアルと呼ばれるフランスの社会保障制度への登録。必須手続きであり、オンライン上で完結する。

・CAF と呼ばれる住宅補助申請。長期学生ビザを持つ学生のみ申請可能。こちらに関しては申請に時間がかかるらしく、申請済みであるがまだ手続きが完了してはいない。

健康診断や予防接種に関しては現地到着までに大学への提出が必須。現地到着後大学の医療機関でも受けられるのだが、自分は日本のトラベルクリニックに書類作成を依頼し、メールで書類を送付した。

3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

大学付近の BNP PARIBAS で口座開設した。

パスポートと住居証明書を持参し、窓口にて必要書類を記入。開設料は無料。

その後 1 週間ほどでマイページログイン用の ID とパスワード、口座情報(RIB)、デビット・キャッシュカード機能付きのカードが届く。

注意点として、カードは実店舗での使用により有効化されるため、初回でオンライン決済はできない。

また、デビットカードであるにも関わらず 30 日で 1000€という枠の上限がある。

自分の場合、寮費の支払いや旅行等により出費が重なったことで、口座にお金が入っているにも関わらず枠の上限に達したことでカードが使えなくなったことがあった。日本から他行のカードは持参していたが、レート等の都合上なるべく BNP のカードを使用したかったため、後日銀行窓口に行き上限を変更してもらった。

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

リール到着後、駅近くの free mobile で SIM カードを購入した。

手続きは店舗にある機械で必要情報を記入するだけで簡単に購入・契約ができる。

料金プランは 3 つの中から選択可能だった。わからないことがあれば店員の方に聞けば教えてもらえる。

また、ネット上でも購入方法について詳しく解説してくださっているブログ等がたくさん見つかるので、プラン等をあらかじめ決めておくともっと楽かもしれない。

V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に (月 日頃)

オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他 ()

到着後に (仮登録：8 月 31 日頃 本登録：9 月 19 日)

オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他 ()

登録時に留学生として優先されることは

あった

なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

FGES では、履修可能な留学生の人数に制限がある科目があり、渡航前にそれらの科目に関するその時点での申請を行った。学部によって履修登録の手順は少し異なるが基本的にオリエンテーション内で、International office に自分が受講したい科目を申請し、2 週間ほど仮登録状態で講義を受講した後に本登録を行う。

出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00			授業		授業		
9:00			授業		授業		
10:00				復習・予習		洗濯	
11:00				復習・予習		洗濯	
12:00							
13:00	授業		友達とランチ				
14:00	授業				買い物		友達と外出
15:00					買い物	友達と外出	友達と外出
16:00	授業	授業	授業	授業		友達と外出	友達と外出
17:00	授業	授業	授業	授業		友達と外出	友達と外出
18:00					復習・予習	友達と外出	
19:00	ジム		ジム		復習・予習		
20:00							
21:00	復習・予習	復習・予習	復習・予習	大学のパーティ等		復習・予習	
22:00	復習・予習	復習・予習	復習・予習			復習・予習	
23:00							
24:00							



日本人と韓国人でお互いの国の料理を作って食べる会

仲良い子達でディナー後



VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

リールは人が優しく、学生の多い活気あふれた街だと常々感じています。よく「フランス人は英語を話したくない」と聞くとはいいますが、大学が多く位置するリールは、その環境に応じて留学生が多いため、フランス語で話そうとする姿を見せれば、相手からフランス語から英語に変えて対応してくれたり、一生懸命聴こうとしてくれたりする人がとても多いです。もちろん「何を言っているかわからない」という顔をされ、跳ね除けられることもなくはないですが、基本的にはとても温かい街だと思います。

大学の講義に関しては、基本的に講義内容は理解できているように感じますが、1コマ2時間の授業が多いため1回で進む量が多く、中々復習と予習が追いつかないときも多いです。なので、期末テストを少し不安に感じています。

日常生活については、自分は元々人見知りで友好関係の幅が広いタイプではなかったため、フランスに来てからもそこまで多くの友人ができたとは言えませんが、それでもたまに飲みに行ったり、ランチやプチ旅行に出かけたりできる留学生の友人は何人かできました。また、同じ明治大学から来た子や他大学の日本人の子とも仲良くなり、支え合いながら日常を過ごしています。

寮に関しては全室シャワー、トイレ、キッチン付きの寮で暮らしているため、共有スペースがほぼなく、寮内での交流はあまりありません。たまに、寮内の共有キッチンで楽しく料理を作っている他の寮の友人の話を聞いて羨ましくも感じますが、1人の時間を大事にたく、また確実に便利ではあるこの寮が自分にはあっているように思います。

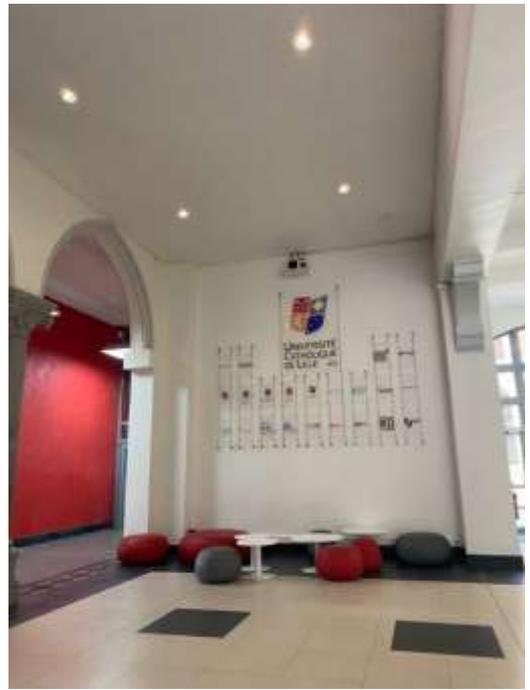
今は、フランスでの生活にも慣れ、不便なことや納得できないことがあってもこれは「フレンチロジック」(フランス語の先生がよく口にしている言葉です)だと思い、自分で解決法を探すか諦めて受け入れるようになりました。あと約7ヶ月も自分のペースでより良い留学生活を過ごしていきたいです。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

英語の資格取得から出願、その後の留学前手続き、渡航後も慣れるまで大変なことが非常に多いと思います。実際私も、就活との兼ね合いや出願手続の多さ等から留学を諦めようと思った時もありました。フランスに来てからも楽しいことばかりではなく、初めての一人暮らしにおける戸惑いや自分の言いたいことを中々英語で言えない、友達作りが上手くいかないなどといったことで理想と現実のギャップに苦しみ、枕を濡らしたことが何回もありました。ただ、フランスに来たことを後悔したことは1度もありません。なぜなら、事前の下調べから、上手くいかないことも辛いことも全て含めて留学だと捉えているからです。そして、そんな現状を楽しむことができるようになれば自分の世界はグッと広がります。

リール・カトリック大学は英語開講科目の幅が非常に広く、また科目数も多いため、自分が興味を持てるかつ学習目標に沿った科目は必ず見つかると思います。またリールという街自体も暮らしやすく、留学生も多く、きっと自分のペースで留学生活を過ごすことができると思います。旅行ではなく留学に来なければ体験できないことが本当に沢山あります。

なので、自分の「留学に行きたい、リール・カトリック大学で学んでみたい」という思いを信じて、ぜひ留学に挑戦してみてください！！



上:大学のメインビル

下3枚:街の中心部の様子(ショッピングモールや日本食レストランもあり)

